

令和5年11月8日

各位

仙台市泉区卓球協会  
会長 佐藤 憲一  
(公印省略)

## 第10回泉年代別卓球大会について (案内)

晩秋の候、皆様方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、当協会の事業に御協力いただきまして、誠に有難うございます。

さて、標記の大会を下記の要項により開催いたしますので、多数参加されますようご案内申し上げます。

### 記

- 1 大会名称 第10回泉年代別卓球大会
- 2 日時 令和6年1月8日(月・祝) 8時開場 9時開会式
- 3 会場 仙台市泉総合運動場 泉体育館  
仙台市泉区野村字新桂島前60 TEL022-372-1019
- 4 主催・主管 仙台市泉区卓球協会
- 5 後援 仙台市 仙台市卓球協会 日本卓球株式会社
- 6 競技種目 **団体戦(男女混合) スリーダブルス戦**
  - ・一般の部(年令制限なし)
  - ・180才以上の部(メンバーのうち年令が少ない3人の合計年令で判定)  
なお、180才以上の部の各ダブルスにおいて2人の合計年令は120才以上とする。  
男女4～6人で構成するチーム。4人の場合は男子2人(男子3人は不可)、女子2人を基本とする。5人～6人の場合、男子は3人を限度とする。  
**試合順序 1.女子D 2.男子D 3.混合D****個人戦(混合ダブルス) ※女子ダブルスは不可。**
  - ・一般の部(年令制限なし) ・100才以上の部(2人とも50才以上)
  - ・130才以上の部(2人とも65才以上)  
※高年令の組が低年令の区分に出場することを認める。
- 7 参加資格 **オープン**(日学連・東北学連・高体連・中体連に登録している者も可。但し、小学生以下の子供は不可。) 年令は令和6年4月1日現在とする。
- 8 ルール 現行の「日本卓球ルール」による。但し、タイムアウト制の適用の有無及び適用範囲については、試合方法を踏まえて大会当日に決定する。
- 9 試合方法 **団体戦**  
各種目とも3～4チームでリーグ戦を行い、その後上位グループと下位グループに分かれて決勝トーナメントを行う。1つの団体戦において1人の選手が出場する試合は**2試合**を限度とする。

(1) 裏へ

試合は11ポイント5ゲームで行う。(参加チーム数が多い場合は1マッチ3ゲームで行うこともある。)

**個人戦**

各種目とも3～4組でリーグ戦を行い、その後上位グループと下位グループに分かれて決勝トーナメントを行う。

10 使用球 Nittaku プラ3スタープレミアム

11 表彰 表彰の対象は大会プログラムに記載する。

12 参加料 団体1チーム5,000円、個人戦1組2,000円

参加料は必ず郵便局備え付けの払込取扱票で締切日迄に送金のこと。その場合、**払込金額の内訳とチーム名を記載すること。現金書留による送金は受け付けません。**

郵便局払込取扱票口座記号・番号 02240-8-40006 加入者名 泉区卓球協会

手数料は各自ご負担をお願いします。

申込締切後の参加取消による参加料の返金には応じられません。

13 申込及び問合せ 必要事項を別紙申込用紙に記入し、下記宛に郵送またはメールのこと。

**なお、電話・FAXでの申込は受付しませんので早めの申込をお願いします。**

○〒981-8003 泉区南光台3-2-12 泉区卓球協会事務局

本間紀一郎 TEL022-718-8633 メールアドレス [hommaki@w4.dion.ne.jp](mailto:hommaki@w4.dion.ne.jp)

○ 泉区卓球協会 野村文子 TEL022-377-1041 (問合せのみ。)

14 申込締切 **令和5年12月18日(月)必着**

15 その他

- (1) 組合せは主催者に一任のこと。
- (2) ゼッケンを必ず着用すること。
- (3) けが等の場合には、可能な応急処置をしますが、各自の責任に帰することとします。
- (4) 大会参加中、万一事故があった場合には、契約しているスポーツ傷害保険の範囲内で対応いたします。(お見舞い金程度です。)
- (5) 要項に定めのない事項については、主催者が協議の上決定します。
- (6) 協会のホームページからこの要項と申込用紙をコピーして下さい。メールでも受付します。「仙台市泉区卓球協会」と入力し、検索して下さい。
- (7) 選手変更は、大会当日の受付時まで認めますが、申込時の登録メンバーの過半数の変更は認めません。6人に満たない場合の追加は認めます。
- (8) 当協会では、大会結果をホームページに掲載いたしますので予めご承知おきください。